

プロジェクト LOVE & LIVE

※「PROJECT Love&Live」(プロジェクト・ラブ・アンド・ライブ)は、いなべ市の人権啓発事業の名称で、具体的な活動や内容を通して、市民のみなさんに「人権」について、身近に考えていただくこととするものです。

今年度は「愛」をテーマに次のような事業をしました。

ここでは、事業の内容やアンケートに協力していただいた方の感想の一部をご紹介します。

映画会事業



私の中の消しゴム

■7月14日 北勢市民会館

誰にでもありうる事だけど、心の支えになる人がいれば幸せになれると思いました。(50代女性)



あらしのよるに

■7月29日 員弁コミュニティプラザ

子どもも集中していたし、深い友情を感じてくれたと思います。(30代女性)



ALWAYS 三丁目の夕日

■8月18日 中央公民館

昭和30年代、今とは違って物はないけど人情味あふれる話でよかったです。(30代男性)

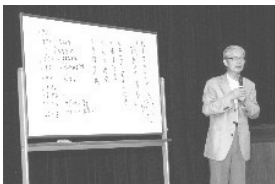


狼少女

■8月29日 藤原文化センター

「いじめ」「本当の優しさ」「勇気」「悪」など、考えさせられる場面がたくさんあり、人としてどう生きべきかを学べるよい作品でした。(50代女性)

中学校人権教育推進事業



写真家 沖 守弘 講演会 「マザー・テレサ～あふれる愛～」

■8月3日 大安中学校



映画 「1リットルの涙」

■11月29日 北勢中学校



落語家 桂三若 公演会 落語「お地蔵さんの遠メガネ」 「ワン! ダフルハート」

■10月13日 藤原中学校
■10月28日 員弁中学校

「お地蔵さんの遠メガネ」を聞き、いじめ問題について考えさせられました。一人で考えず、相談することがどんなに大切かが改めてわかりました。(藤原中学校1年生)

講演会&写真展事業



10月14日藤原文化センターで写真家 沖 守弘さんの講演会「マザー・テレサ～あふれる愛～」を行いました。その講演に合わせ、10月7日～14日まで写真展を開催し、事前学習として7日に映画「マザー・テレサ」を鑑賞いただきました。

「愛は家庭から」最後の言葉がすばらしかった。(70代女性)

マザーのことは本や雑誌で少々知っていたが、具体的な話を聞き、よりマザーの心に触れられ、穏やかな気持ちになった。(60代女性)



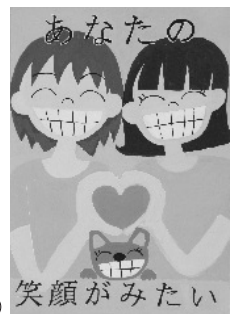
ポスター・標語募集事業

みつめ愛 地域でふれ愛 たすけ愛

(一般の部金賞作品)

「今、あらためてみつめなおしてみたい、思いやりや優しさ」そんな「愛」がたくさん詰まったポスター・標語を募集しました。市内小・中学校からポスター466点、標語609点の応募、標語一般の部には117点の応募がありました。

選考の結果、ポスター49点、標語18点の作品が選ばれ、市内各文化施設で展示しました。



(金賞作品)